

# あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和4年10月7日(金)

## 前期を振り返り、後期へ

本日で、前期が終了となり、来週から後期となります。このような節目には、過去を振り返ることと、未来に向けた目標や計画を立てることが大切です。

まず、前期を振り返ってみましょう。4月、新年度になり進級進学し、新しい出会いがありました。1年生は、新しい学校ということでもありました。上手にスタートを切ることができましたか。5月、3年生は修学旅行に行きました。コロナ禍ではありましたが、ほぼ以前の行程と同じように実施できました。よい思い出ができましたか。6月、2年生は職場体験学習をしました。働くことの楽しさや苦しさ、社会人としての責任等を感じ取れましたか。6月から夏休みにかけて、部活動の発表の機会(大会やコンクール)がありました。コロナ対策をしつつではありましたが、応援や観客という部分以外はほぼ完全実施となりました。悔いを残すことなく、頑張ってきた成果を発揮することができましたか。9月、全校生徒そろっての学校祭、保護者の皆様にも参観していただきました。全員で取り組むことによって、大きなパワーが生み出される感動を味わうことができたか。「青春を彩る1ページ」を作ることができたか。振り返りは、この



ような行事だけではありません。日々の活動こそが大切です。各教科の学習について、授業や家庭学習において自分にできる努力をすることができていましたか。暁中学校の合言葉「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」を意識して、毎日の生活を送ることができましたか。

後期の目標や計画については、この振り返りを生かして考えるとよいと思います。そして何より、3月の卒業式や修了式の日をイメージしてほしいと思います。来週11日(火)が新しいスタートです。心機一転、頑張っていきましょう。

## = 読書の秋 =



秋は、様々な活動をするのにちょうどよい気候ということもあって「〇〇の秋」という言葉で表現されることがよくあります。その中の一つに「読書の秋」があります。

文部科学省は、平成21年3月の「これからの学校図書館の活用の在り方等について(報告)」の中で、『読書することは、「考える力」、「感じる力」、「表す力」等を育てるとともに、豊かな情操をはぐくみ、すべての活動の基盤となる「価値・教養・感性等」を生涯を通じて涵養(かんよう)していく上でも、極めて重要である。』と、記しています。

愛知県では、第61回「青少年によい本をすすめる県民運動」が、愛知県、愛知県青少年育成県民会議の主催で実施されています。スローガンは「育てよう 豊かな心 読書から」で、10月は強調月間とされています。

この機会に、「読書の秋」を楽しんでみることもよいのではないのでしょうか。